

2025 年度第 1 回役員・委員合同会議 議事録

日 時 : 2025 年 4 月 6 日 (日) 午前 9 時 30 分～午前 11 時 20 分

会 場 : イングビル第 1 会議室 司会: 矢部 議事録作成: 小林

出席者 : 安倍、伊藤、菊池、久保田、小林、鶴田、濱田、松本、宮川、安松、矢部

<支部長挨拶>

2025 年度最初の役員・委員合同会議ですが、今年度もよろしくお願いいたします。本日は 5 月 25 日の定時総会・懇親会について協議を進めていきたいと思います。その総会案内状をお渡しいたしますので、会員の皆さんに配布していただきたく、よろしくお願いいたします。

また、今回は早稲田大学西東京稲門会より会報誌が届きましたので、回覧いたします。先日メールで通知した慶応義塾大学西東京三田会からのニュースレターも併せてごらんいただければと存じます。

<報告事項>

1 3/8 東京都北部支部ボウリング懇親大会について (久保田)

王子サンスクエアボウルで行われたボウリング懇親大会の参加者は 24 名。西部支部の方や埼玉県 of 川口市地域支部からも参加者があった。西東京市地域支部からは久保田と小林が参加した。明治大学 OG の森彩奈江プロをお招きし、2 ゲーム試合を行った後、同じ建物内で懇親会を開催した。

その場で行われたジャンケン大会で、小林さんが森プロのサイン色紙を獲得したので、あわせてそれを回覧する。



(当日、王子サンスクエアボウルにて撮影した集合写真)

2 健康麻雀同好会について (松本)

3/11 の参加者は 4 名(鶴田、増田、松本、山口)、3/25 はメンバーが集まらず流会となった。次回は 4/8 に開催される予定である。

3 3/14(金) 春の街歩きについて (久保田)

本郷三丁目駅集合時刻に関して周知が徹底しておらずご迷惑をお掛けした。東大赤門、わだつみの

こえ記念館、弥生美術館・竹久夢二美術館、根津神社を経て千駄木で反省会を行った。

参加者は12名(栗田・久保田・齋藤夫妻・土谷・鶴田夫妻・濱田・宮川夫妻・本杉(文京区地域支部)・安松)、反省会に小林さんが参加。ホームページに報告をアップしているのでご覧いただきたい。

4 3/18(火) カラオケ同好会について(矢部)

参加者は4名(久保田・馬場・本杉(文京区地域支部)・矢部)。次回は4/15に行う。近日中に案内のメールを配布する。

5 3/29(土) 東久留米市地域支部講演会について(久保田)

東久留米市役所市民プラザホールで、「只見線の魅力」について講演があった。講師は、昨年から本紫紺会に加入している鈴木信幸さん。西東京市地域支部からの参加者は2名(久保田・宮川)。

当日は雨天にも関わらず50名以上の参加があった。校友会以外の市民の参加も認めるなど一般に開放されており、東久留米市報にも広報されたことが大人数の動員につながったのではないかと。

鈴木さんの出身地に近い只見線について、豪雨に伴う線路流出により運転できない時期が続いたなど廃止も検討された路線だったが、地元住民の強い要望で存続できたことを語った。只見線に関する本も書かれているとのこと。

東久留米市地域支部の伊藤支部長と名刺交換を行い、5月に開催される定時総会に招待する旨、了解いただいた。

また先日、宮城県の地方紙、河北新報にも鈴木様のことが紹介されている。

(宮川) 多くの参加者でびっくりした。会員以外の市民も参加しており、地域とジョイントしたよい講演会だった。

6 3/30(日) お花見会について(小林)

毎月最終日曜日に行われている「いこいの森昼食会」だが、桜の咲く時期ともあって、今回はお花会として行われた。時間は12:00~14:30。参加者は18名(栗田・久保田・小林・近藤・坂元・鶴田・中澤・濱田・古川・水井・宮川・本杉(文京区地域支部)・安松・矢部・山浦(北区地域支部)・山口・山崎・和田)。例年より多くの参加者があった。

当日、お花見会を行っていた慶応義塾大学西東京三田会と交流する。

(久保田) 西東京三田会は、これまで小金井公園でお花見を行っていたが、場所取りが大変ということで、西東京紫紺会がいこいの森公園でお花見会を行っていることを知って、今年からいこいの森公園で行うこととなった。

7 その他報告事項

① 会員の状況について(久保田)

平田佳子さん：家人の病状などにより3月末での退会の申し出があった。

岸本学さん：松本さんが昨年勧誘した方で、この度、新規入会の運びとなった。

これにより、3/31現在の西東京紫紺会の会員数は71名となった。

② 東京都北部支部企画について(久保田)

4/19に、東京さくらトラムで巡る豊島・北・荒川ローカルの歴史探訪とグルメ旅を行う。当日は9時30分に池袋駅東口を出発する。出欠は川部北部支部幹事長まで。

4/27に神宮球場で六大学野球、対慶応義塾大学戦を観戦する。また、6/8には西が丘フィールドで、サッカー観戦、昨シーズン優勝をかけて戦った対筑波大学戦を観戦する。いずれも、出欠は山浦・北

部支部スポーツ部会会長まで。

③ 会計報告(安倍)

3/24 現在の会計金額 通常の会計口座：40,365 円 年会費振込口座：105,224 円 計：145,589 円
20 周年記念事業寄付金口座：555,048 円（目標額の 79.3%） この額に西東京紫紺会からの繰入金
金加わる。

<協議事項>

1 2025 年度定時総会議案について（久保田）

配布資料に基づき議案の内容について確認した。

第 1 号議案

2024 年度活動報告の中で、3 同好会活動の⑧ 健康麻雀同好会について、「3 月 25 日（4 人）」の項目を削除する。

5 ホームページによる情報発信について、アドレスの <http://>を <https://>に修正する。

第 2 号議案：

2025 年度活動計画(案)の中で、1 委員会制度による実務分担について、現状と異なっているのでイベント推進委員会を削除する。

3 地域支部主催行事について、12 月に「講演会」を加える。

また、運営について、イベント推進委員会がなくなることで、「役員・委員合同会議において担当者を選び、他の役員・委員は協力する」に改める。

4 同好会活動について、ゴルフ同好会は、飯倉前幹事の退会に伴い今後の開催が難しくなったので削除する。今後は、北部支部スポーツ部会主催のゴルフコンペを案内する。

(菊池) 会員交流推進委員会だが、新しい会員を発掘していくためには、今のやり方では漏れが出る。

それぞれの役員が持つ情報を役員会で出し合って話すようにしてはどうか。

(宮川) 情報管理の上で慎重にする必要があるが、近所に住んでいる会員については、役員が情報を共有して、尋ねてみてはどうか。

(濱田) 情報管理委員会と会員交流推進委員会は同じ人が担当したほうがやりやすい。地域の世話役の役員が、会員宅に顔を出して活動に誘うようにした方がよい。

(久保田) 最低でも年 4 回は会報や総会の開催通知などを会員宅に配る機会があるので、ただポストに入れるのではなく、直接手渡すことで顔の分かる関係を作り、活動に誘っていただくようお願いしたい。

第 3 号議案：

配布資料のとおり、以前の役員・委員合同会議で協議いただいた内容で会則を改正したい。

- ・西東京市以外に居住する校友で、本人が本会の会員となることを希望する者については、役員会の承認が得られたときは本会の特別会員とすることができる。

- ・年会費を 2 年を超えて納入しない者は、本会を退会したものとみなし、会員資格を失う。

- ・年会費の額を 3,000 円から 4,000 円に改める。夫婦ともに会員である場合は、年会費の額を 4,000 円から 6,000 円に改める。

- ・10 月以降に入会した会員の年会費の額を 1,000 円から 2,000 円に改める。

- ・会費の名称を「年会費」に統一する。

第4号議案：

役員改選期にあたるが、現在の役員に留任いただきたい。

なお、会計監査の小垣原さんについては、お身体の不調のため退任いただく。

2 2025年度定時総会について（久保田）

当日の役割分担について資料に基づき話し合いが行われた。

校友会本部からの祝酒は、懇親会でジャンケン大会を行い、その賞品とする。

役員は総会当日9時に集合のこと。

（伊藤） 幹事長、会計は説明要員なので壇上に座った方がよい。

→ そのように配置する。

3 その他

（宮川） 20周年記念誌への小山さんの原稿について、小山さんは西東京紫紺会の運営の記録としての掲載を望んでいるが、個人としての寄稿として扱うか決めてもらいたい。

→ 運営の記録としては年表があり、また、歴代支部長からの挨拶もあるので、小山さんの原稿については個人の寄稿として取り扱うこととし、字数については2ページに渡るのはやむを得ない。

（久保田） 次回の役員・委員合同会議は、連休中の日程及び会場手配の関係で、通常と変更になっているので、注意いただきたい。

次回は 5月11日（日） 午前9時30分より イングビル2階第2会議室